

編集後記

2012年7月にプラズマ・核融合学会誌の編集委員となって2ヶ月程経過した9月の土曜日、京都大学で開かれた学会主催の高校生シンポジウム（詳しくは本誌本会記事をご覧ください）に出席しました。特に編集委員であるから参加したというわけではなく、私自身大学の業務で高校生向けサマースクール企画に関わることがあり、高校生がどのように自分たちの科学研究の成果を発表するのか、また、どのような質問をするのかを見学できるよい機会であると思ったからです。

シンポジウムは京都大学の先生による講演で始まったのですが、最初の講演後の質疑応答の時間に何人もの高校生が手を上げたことに、まず驚きました。講師の先生が高校生向けに非常にわかりやすく、興味を引かせるような講演をされたということもあるのでしょうか、大学生や院生の質疑応答よりも活発な議論がされたのではないかと感じたほどです。始めは一部の高校の生徒が熱心に手を上げてい

たのですが、それに刺激されたのか、講演に続いて行われた高校生自身による口頭発表の頃には非常に多くの生徒が積極的に質問し、予定されていた質疑の時間では収まらないほどでした。それらの質問に対し、時に悩みながらも丁寧に答える発表者の姿にも感心しました。ポスター発表の場では、参加していた大学院生、教員らからの質問に対して臆することなく自分の考えを説明し、今後の研究に生かそうと熱心にアドバイスを聞く姿勢がみられました。

学会誌に掲載された記事は、学会員以外の方もウェブからアクセスすることが可能です。実際、プラズマや核融合の専門家以外の方が特定の記事を多くダウンロードされていると思われるデータも存在します。難しい課題かもしれませんが、専門家の皆様にはもちろん、プラズマ・核融合に興味を持ち始めたばかりの方にもより一層興味を持っていただけるような記事が掲載される学会誌にできれば、と思いつつ、シンポジウムの表彰式を見ていました。

（籾内俊毅）

プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一	二宮 博正 (推薦委員長)	常務理事	西村 新 (総務委員長)
理 事	疇地 宏		安藤 晃		石原 修 (研究部会連絡委員長)	
	上杉 喜彦		甲斐 俊也		小森 彰夫 (支部・地区研究連絡会委員長)	
	坂本 慶司 (広報委員長)		清水 克祐 (財務委員長)		白谷 正治 (年会運営委員長)	
	永津 雅章 (企画委員長)		福山 淳		堀池 寛	
	山崎 耕造		米田 仁紀 (編集委員長)			
監 事	市村 真		中澤 一郎			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：米田仁紀(電通大) 副委員長：上杉喜彦(金沢大)
エディタ：安藤 晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、佐々木浩一(北大)
編集委員：石田 學(JAXA)、伊藤剛仁(阪大)、井 通暁(東大)、今井 誠(京大)、岩本晃史(核融合研)、大場恭子(東工大)、岡本 敦(東北大)、梶村好宏(明石高専)、菊池崇志(長岡技科大)、古賀麻由子(兵庫県立大)、佐々木 明(原子力機構)、佐竹真介(核融合研)、佐藤正泰(原子力機構)、杉山貴彦(名大)、高橋和生(京都工繊大)、田中将裕(核融合研)、土屋 文(名城大)、成嶋吉朗(核融合研)、長谷川裕記(核融合研)、廣瀬貴規(原子力機構)、福山隆雄(愛媛大)、藤澤彰英(九大)、松浦寛人(大阪府立大)、村中崇信(中京大)、籾内俊毅(阪大)、山田英明(産総研)、山家清之(新潟大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第89巻第1号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2013年(平成25年)1月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。